

2025（令和7）年度入学試験問題

（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース

教科教育専攻 社会科教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

資料 1 及び 2 を読んで、以下の問いに答えなさい。

問 1

資料 1 の下線部「現在の学校とは結局、現状の経済至上主義の社会に搾取されてゆく労働者を生み出す、言葉を選ばずに言えば生産工場にしかになっていないと感じる」(3 ページ)と筆者は書いています。なぜそのように「感じる」のかを踏まえながら、全体の文章を要約しなさい。

(400 字程度)

問 2

資料 2 で論じられている「銀行型教育」について、その特徴を示しながら、問題点を指摘しなさい。

(600 字程度)

問 3

資料 2 では、「銀行型教育」に対して、あるべき教育のあり方として「問題解決型教育」を対置しています。この「問題解決型教育」の特徴を示しつつ、これに対するあなたの考えを述べなさい。その際、資料 1 で示された議論も踏まえながら論述しなさい。

(800 字程度)

資料 1：中村佑子「大人は子どもを教育できるのか？」

非公開

非公開

非公開

(中村佑子(2024),「大人は子どもを教育できるのか?」,『現代思想』2024年4月号所収,青土社,第52巻,第5号,24~29ページ,抜粋・一部改変)

資料2：パウロ・フレイレ「第2章 抑圧のツールとしての『銀行型、教育』」

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

(パウロ・フレイレ (2011), 三砂ちづる訳, 「新訳 被抑圧者の教育学」, 亜紀書房, 78～109 ページ, 抜粋・一部改変)

2025（令和7）年度入学試験問題

（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース

教科教育専攻 社会科教育専修

出題の意図

この小論文試験は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部・学校教育教員養成課程が求める、将来教師として教育に従事するために必要な教育の理念と実践を広く深く学ぶ意識と資質について評価するものである。すなわち、資料（社会科学的な内容）に対して、その内容を正確に読解し、そこから得られた認識を基に設問の趣旨を踏まえて合理的に考察し、それを的確に論述する構想力と表現力について、問うものである。